



日本再生可能エネルギー
インフラ投資法人

2022年7月21日

各 位

インフラファンド発行者名
日本再生可能エネルギーインフラ投資法人
代表者名 執行役員 藤原 勝
(コード番号 9283)

管 理 会 社 名
アールジェイ・インベストメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤原 勝
問合せ先 財務管理部長 徳永 尊寛
TEL: 03-5510-8886

コミットメントラインの設定に関するお知らせ

日本再生可能エネルギーインフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、下記の通りコミットメントラインの設定を決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 設定の理由

2022年5月12日付「合同会社アールジェイ7号による日本再生可能エネルギーインフラ投資法人（証券コード9283）投資口に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」にてお知らせしたとおり、本日時点の本投資法人の借入金合計20,000百万円（以下「既存借入金」といいます。）において、合同会社アールジェイ7号（以下「公開買付者」といいます。）による、本投資法人の発行済投資口の全てを対象とする公開買付（以下「本公開買付」といいます。）が成立し、本投資法人投資口が上場廃止となることが確実となった場合には、本投資法人の非公開化を理由として貸付人の請求により期限の利益を喪失する可能性があります。

そのため、公開買付者は、本投資法人から要請がある場合には、本投資法人に対して既存借入金の返済のために必要となる資金の貸付けを行うことを予定しているとのことです。公開買付者は、本公開買付けに要する資金の貸付人である野村キャピタル・インベストメントから、公開買付者が本投資法人に対して行う貸付けのために一定の条件の下で、公開買付者に対して貸付けを行うことについて、2022年5月12日付でコミットメント・レターを取得しておりました。

そして、2022年6月24日付「合同会社アールジェイ7号による日本再生可能エネルギーインフラ投資法人（証券コード9283）投資口に対する公開買付けの結果に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、本公開買付が成立したため、公開買付者は、投資口の併合により、本投資法人投資口の全てを取得することを予定しているとのことであり、かかる投資口の併合が実施された場合、本投資法人投資口は東京証券取引所の上場廃止基準に従い、所定の手続きを経て上場廃止となります。本公開買付けの結果を踏まえ、本投資法人は、公開買付者と既存借入金のリファイナンスについて協議を行い本投資法人の投資主総会において、個別貸付による借入れを可能とするための投資法人規約の改正が行われたことを停止条件として、本日、コミットメントラインの設定を決定しました。



日本再生可能エネルギー
インフラ投資法人

2. 設定の内容

(1) 借入極度額	220億円
(2) 契約締結日	2022年8月9日（予定）
(3) 利用可能期間	2022年8月9日～2023年3月31日（予定）
(4) 担保の有無	有担保・無保証
(5) 契約締結先	合同会社アールジェイ7号

3. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本投資法人の投資口については、今後、投資信託及び投資法人に関する法律（昭和26年法律第198号。その後の改正を含みます。）に基づく本投資法人投資口の併合の手続を実施することが予定されていますが、本投資口併合が行われた場合、東京証券取引所インフラファンド市場の上場廃止基準に該当し、本投資法人の投資口は、所定の手続を経て上場廃止となります。上場廃止後は、本投資法人投資口を東京証券取引所市場において取引することはできません。以上の点を除き、本件コミットメントラインの設定に関わるリスクに関して、2022年4月28日に提出した有価証券報告書記載の「投資リスク」の内容に変更はありません。

以上

* 本投資法人のホームページアドレス：<https://www.rjif.co.jp/>